

代表者

行政視察報告書

令和2年 2月 3日

会派代表者様

吳市議會議員

北川 一清
井手畠 隆政
田中 みわ子
加藤 忠二

次のとおり行政視察したので報告します。

1. 視察期日

令和2年1月23日(木)

2. 調査項目

埼玉県 川越市
商店街の活性化について 「小江戸 川越」 の商店会の取り組み

3. 参加議員

北川 一清, 井手畠 隆政, 田中 みわ子, 加藤 忠二

■調査項目

埼玉県川越市「小江戸川越」の商店会の取り組み

調査対応者

川越市 産業観光部	産業振興課 主事	窪田 健人
川越市 産業観光部	産業振興課商業振興担当	副主幹 窪田 健人
川越市 産業観光部	産業振興課商業振興担当	主任 神谷 翔
川越市議会事務局	事務局長	小森谷 昌弘
川越市議会事務局	議事課	岩田 裕美

調査期日

令和2年1月23日（木）9：30～11：30

調査目的

呉市では、商店街の空き店舗の状況が、年を追って高くなっている。現在、課題解決に向けて、駅周辺の開発やリノベーションまちづくりなど様々な取り組みを進めている。

川越市の「一番街再生」についてその経緯などを聞き、商店街の視察と合わせて呉市での商店街振興と呉市の活性化に活かすことをめざす。

調査内容

【川越市議会事務局より川越市の概要説明】

川越市は、埼玉県の中庸部よりやや南寄りで武蔵野台地の北端に位置している。明治22年川越町となり平成15年県内初の中核市となる。

「小江戸」の由来は江戸と深い交流があり、江戸の街並みが残っていることによる。

総面積は109.13km²で、人口は平成31年1月1日現在353,078人（前年比660人増）、世帯数158,724世帯（前年比1,999世帯増）と増えている。高齢化率は、26.42%となっている。

川越市は、ものづくりのまちであったが、10年前潜水艦を引き上げてから、観光にも力を注いだ。年間100万人が川越に来るようになった。現在では、川越まつり（ユネスコ文化遺産）など多くの行事を行い、さらにまちづくりに力を入れ、年間700万人が観光に訪れている。

オリンピックによる経済効果として、霞ヶ関カンツリークラブでゴルフ競技関係が予定されているので、今後、考えていくという明るい説明であった。

【商店街の活性化「小江戸川越の」商店会の取り組み】

川越市 産業観光部 産業振興課 商業振興担当の町田さんから説明を受ける。

- ・川越市は、面積109.13km²人口353,301人（令和2年1月1日現在）約16万世帯である。大正11年に市制が施行され、3万人でスタートし、平成

15年に中核市に移行し、その時点では、9村10万人2万世帯になった。

東京都から30～40km離れた位置にあるので、交通事情もよいとされている。

・町並みは蔵造り（倉庫ではなく）店舗を蔵造にした「店蔵」が特徴で明治26年の川越大火後、蔵造店舗が建設され類焼を免れ、防火性能の良さが実証される土蔵造りが町を歩いてみても多く見られた。

・一番街再生の経緯

昭和60年まちづくり研究に着手：昭和初期まちは衰退していたが、昭和46年に「大沢家住宅」が重要文化財の指定を受けたことがきっかけとなった。

昭和63年頃まちづくり規範の策定：通産省の「コミュニティマート構想指定商店街活性化もつでる事業を行った。

平成3年頃～電線類地中化工事に着手

工事がなされていない道路と街並みに違いがはっきりとして、ハッとする。

平成元年～10年頃知名度向上：NHK大河ドラマ「春日局」の放映

により有名になり、観光客も増えたということであった。

平成11年～重要伝統的構造物群保存地区に指定：歴史的な街並みのある地区の一体的保存がなされ、観光の一番街から商業の中心は駅周辺に移った。

・地区の一体的保存

商業の中心を一番街から駅周辺へと開発を進めた理由は、一番街だけでは、川越市の再生やまちづくりにつながらないということである。

川越駅周辺にカラオケルームなどの商業施設やクレアモールなどの百貨店を移転して、商業の中心である駅に向かわせるという方針を打ち出した。

・交通の流れ

観光地である一番街商店街から大正浪漫夢通りを通って駅周辺に向かわせるルートとなるよう工夫されている。駅周辺には集客を見越して、商業・百貨店・宿泊施設が立ち並び川越市の魅力をアピールしている。

また駅は、「JR川越駅」・「東武東上線川越市駅」・「西武新宿線本川越駅」の3つの駅があり、宿泊施設などそれぞれが観光につながるよう考慮されている。

・各共同販売促進事業の事例（後部に写真添付）①

[川越一番街商業協同組合] の二升五合市・江戸の日事業は、平成27年から江戸時代の服装で再現している。歩行者天国にして交通規制も行っている。

[大正浪漫通り商店街振興組合] の鯉のぼり事業 ②

大正浪漫的仮想デー・800匹の鯉のぼり・子ども中心のイベントすることによって集客を全体的なものにした。

[川越市南台商栄会] 街バルINなんつか事業 ③

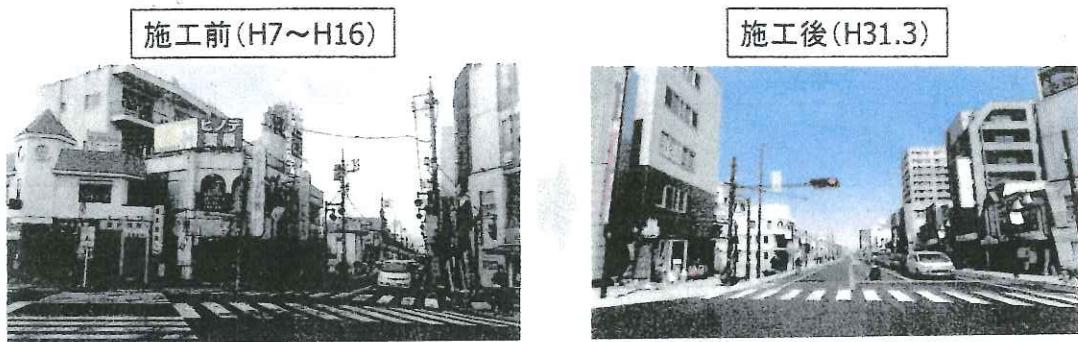
3日間でお店巡り。3店舗を回って好きなものを食べれるお得事業
食べて、歩いて、私とあなたは街バルなかま！

[商店街マップ作成事業] 商店街のマップ作成を700万人訪れる観光客に配布するため、各商店街工夫を凝らして川越市の補助によって行う補助事業

④

・共同施設の新設・改修事業

川越中央通り商店街の街路灯の撤去・LED化の新設工事であるが、本川越駅から一番街に続くメインストリートである「中央通り線」に設置されていた。施工前（H7～H16）と施工後（H31.3）を比べるとすっきりしているのが分かる。



新設LEDにした場合、工事費はかかるが、電気量は68%前後となり、減少

・川越市の補助事業

[川越市商店街振興促進事業] は、市内振興に共同施設及び共同事業の補助金を賑わいのために交付している。

共同施設の新設・改修、照明施設、駐車場又は駐輪場の新設・改修・運営、県要項の適用を受ける事業・共同販売促進事業など多岐にわたる。

[旧川越織物市場周辺エリア商店街賑わい創出事業] はイベントを連携して行なう事業の補助金を交付した。

[川越昭和のまちの会（昭和のまちの感謝祭）事業] は観光客におもてなしをお寺で行った。

[川越市商店街等空き店舗情報登録制度] は、空き店舗を利活用するため、市のホームページや不動産業者と連携して掲載によって募集し、商店街の活性化を図った。

[川越市商店街等空き店舗対策事業] は、空き店舗の利活用促進のため事業を起こしたものに補助金を交付する。

川越市の空き店舗の状況は少ないということであった。理由は、商店街の中で候補者を募り、空き店舗を補充する努力をしているということであった。

・埼玉県の補助事業

「黒おび商店街応援事業補助金」として、平成27年度から実施されている。

次の2種類である

①通常版：商店街活力向上に寄与し、模範となる取り組みとして「二升五合市」

②インバウンド版：外国人観光客の需要の取り組みに特化したものは補助な県は、複数年の補助はないので二度目からは、川越市が補助していく

平成28年度「元気な商店街応援事業 商店街部門受賞」県知事より表彰
後部に写真添付

【市内商店街の課題】

平成28年度川越市商店街実態調査（商店会カルテ）は、商店街が直面している課題をまとめている。

- ①会員数の減少や空き家店舗の増加で商業集積が低下し、商店街としての魅力の低下が懸念
- ②自主財源がない商店街が6割を占め、適切な組織運営や商業の活性化、にぎわいの創出などに寄与するイベントに取り組める状態ではない。
→組織の弱体化の懸念
- ③商店街の活動に関する関心の低さや意識の低下
- ④7割の店舗で後継者不足による商店街自体の消滅や弱体化が懸念されているが対策を行っていない
- ⑤空き店舗の解消や利活用に向けた取り組みの実施の必要がある

【質疑応答】

- ・後継者問題の取り組み方法
 - 解決の方策は寄り合いなどで話し合われるが、解決策は困難
- ・宿泊者数の状態は?
 - 宿泊数が少なく一番街商店街以外でお金を落とすことが少ない状況である
 - ・駅が3か所あるのはなぜか。3つの駅から人はどのようにして流れるのか
 - 駅が3か所あるのは、城下町であったなごりである。駅を一か所にしなかったのは、駅廃止に対して地元商店の人たちの反対があり、鉄道・道路・ができにくく、3つの路線、3つの駅がとなった。
商店街を3区分してその特徴を生かして、観光客を五番街商店街から駅にという流れをつくっていった。（地下をつくるという構想あり）
 - ・マップなど広報はどうなっているか。ネットでの広報は有効だと思うがどのようにになっているか
 - 広報は、商店街会員が中心になって行っているが、市の関わりをもって行う方で考えている。また、ホームページなどでも商店街や町並みの広報を行っていネットの方向も有効であると思うので取り入れたい
 - ・開店数についてどのような推移で閉店されているのか。また、その後どのようなになっているのか
 - 25年経過しているが、「一番街商店街」は空き店舗が出てもすぐに次が決ま空き店舗には、チェーン店の開店は商店街の会員から敬遠されている。
 - ・外国人観光客数はどのようになっているか
 - 年間30万人で、台湾からの観光客が一番多い
 - ・オリンピック対応こそ急務ではないのか
 - 川越の商業地のマップの作成と駅の西口に宿泊施設を建設を進めたい

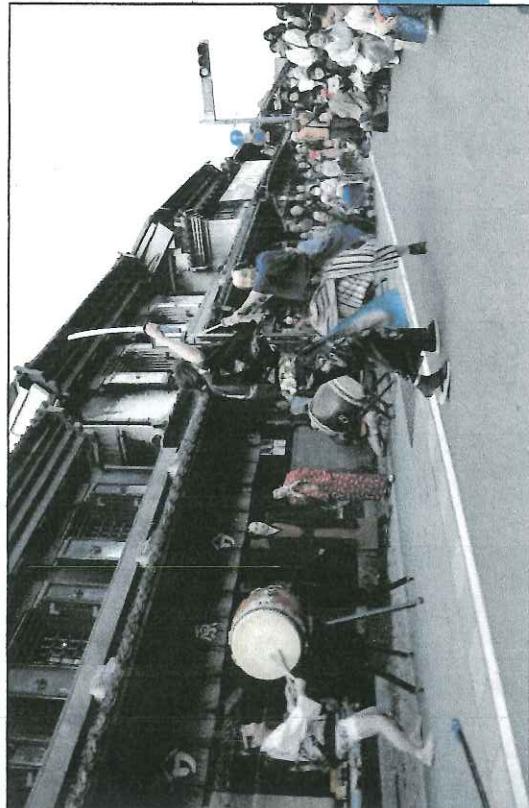
- ・無電柱化がなされていますが今後どのように進められるのか
→県主体事業である観光地の「一番街商店街」の一部で無電柱化を工事されてい
が、民地であったりして困難なこともあるが、防災などの安全面と景観から
進めていく

【呉市での展開の可能性】

- ・川越小江戸散策マップのように、呉市も商店街の会員と共にマップの作成を
して、広報していく。
- ・ネットによってより簡単に、マップが利用できるようにしていくことと、多
言語にして外国人観光客も取り込む。
- ・小江戸川越循環バスは、自由に名所を回るパスポートになっているが、呉市
でも時間と自由に周遊できるパスポートを販売していく。
- ・ポンネットバスやオープンカーなど循環バスをハッとするものにして、興味
を引くものにしていく。
- ・電線地中化は、景観・安全向上のため広島県でも実施の方向を打ち出していく。
呉市でも狭い道路が広くなり、安全面や防災でも役立つと思う。
- ・駅からやや遠くの商店街を、特色を生かしつつ、あわせて活性化していくとい

共同販売促進事業の事例①

川越一番街商業協同組合(二升五合市・江戸の日事業)



川越一番街商店街 春夏冬

二升五合市

江戸の日

平成31年3月30日(土) 10:00~16:00

◆時代劇
◆和樂器演奏
◆結婚式演説
◆江戸町人でおもてなし等

総額15万円の金券がもらえるスタンプラリー開催

平成31年3月16日(土)~29日(土)

手形、川越一番街商店街の店舗、協力:NPO法人川越の里、川越市、川越商工振興会議、(公財)川越観光協会

共同販売促進事業の事例②

大正浪漫通り商店組合（鯉のぼり事業）



共同販売促進事業の事例③

川越市南台商業会(街バルINTなんつか)

街バル in なごみか 2019

10月11(金)・12(土)・13(日)の3日間！ お店巡りを楽しもう！

相手先生は、参加者が気軽に他の方をお聞き、パネルディスカッション（700円～1500円相場）を楽しむイベント！

① バルサウンドは、3倍繰りで2,000円です。
② 2,000円で3年の保証、「お試し」で書き下すで、大量にお得です！

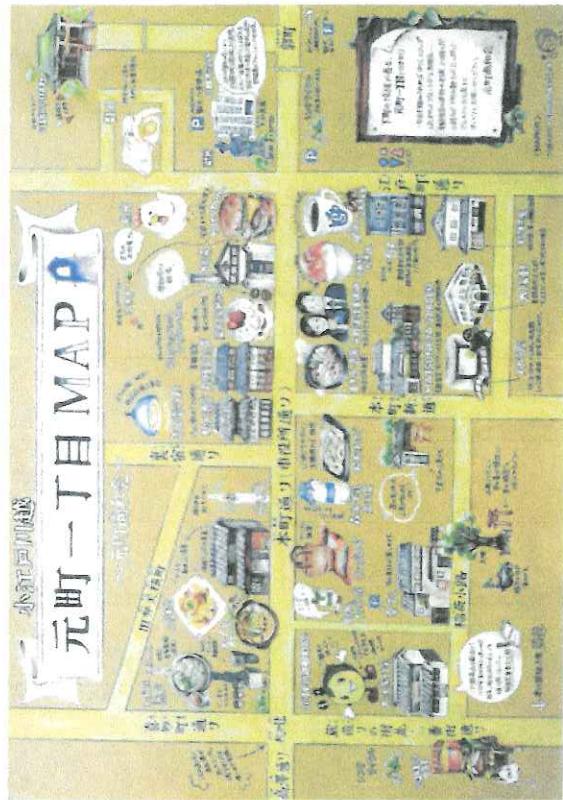
参考文献の詳細情報の書いたURLが複数ある場合は、複数URLを複数行で記入して下さい。
（例）参考文献では、新規アルゴリズム開発と並んで、既存アルゴリズムの評価も実施され、その結果、既存アルゴリズムの問題点が明確化され、それを踏まえた上で、新規アルゴリズムの開発が実現された。参考文献では、新規アルゴリズム開発と並んで、既存アルゴリズムの評価も実施され、その結果、既存アルゴリズムの問題点が明確化され、それを踏まえた上で、新規アルゴリズムの開発が実現された。

〔解説〕本節は、ノルマの範囲内に留まらず、ノルマの範囲外にまで及ぶべきを示すことをめざすものである。

主催：川越市商工会 後援：川越市工業会
会場：川越市南台商業会館
開催期間：10月14日～10月25日までの期間、
会員登録料金は、会員登録料金を支払った上で、
会員登録料金の3倍（税込）で販売いたします。

④ 共同販売促進事業の事例

商業成績作成マップ街商店



21

元四



口是古語

Vol. 1

Vol. 2

新河岸駅中央商店会
新河岸同榮会
鶴間同榮会
並木通り商店会
清水町中央通り商店会

100

200

小江戸川越⑥
一番街商店街マップ

二升五合市へ小江戸川越・江戸の日

平成28年度元気な商店街応援事業 商店街部門受賞

事業概要

地域商業の魅力を発信するため、商店街の活性化に寄与した取組を表彰する事業

表彰式

○平成28年12月5日
○於 埼玉県知事公館

